



ムシナイン内装用（一般名 内装用つや消し水系アクリル樹脂塗料）

ムシナイン床用（一般名 無溶剤 2 液エポキシ樹脂床用塗料）

※本製品は、害虫防除薬剤・殺虫剤そのものではありません。日常の清掃・防虫対策とあわせてお使いいただく「環境整備用塗料」です。

無臭・低 VOC 設計で塗膜に触れた昆虫に作用し、長期的な侵入対策の選択肢としてご提案できます。物流倉庫/工場の運用を止めずに衛生レベルを上げることができます。

● 特長

➤ 「ムシナイン内装用」

- ◇ 「不快害虫への配慮成分」を含む内装塗料です。
- ◇ 水系ですので、においに配慮した設計です。商品への臭い移りの心配がありません。
- ◇ 抗菌防カビ効果があります。
- ◇ 防火認定（不燃材料）取得予定

➤ 「ムシナイン床用」

- ◇ 「不快害虫への配慮成分」を含む床用塗料です。
- ◇ 無溶剤ですので、においに配慮した設計です。商品への臭い移りの心配がありません。
- ◇ 耐久性・清掃性・耐薬品性・耐熱湯洗浄性に優れています。
- ◇ 抗菌防カビ効果があります。
- ◇ 湿潤面にも塗装できます。（水たまりは拭き取ってください）

● 主な用途

➤ 倉庫・物流拠点

- 積み込み・荷捌きエリアの床、廃棄物仮置場などの床・壁
- 海上輸送コンテナの内装

➤ 輸送

- 船舶・航空機等、外来昆虫の侵入防止対策

➤ 食品工場

- 原料荷受け場・包材倉庫など、衛生管理上注意したいバックヤードの床・壁

➤ クリーンルーム

- 工業用フィルムなど、虫の混入を避けたい生産ラインの床・壁

➤ スーパーマーケット・ドラッグストア

- 荷受け場～バックヤード通路、生鮮・惣菜・ベーカリー裏の床・内装面
- ゴミ置場の床・壁など、汚れやすく衛生感が気になりやすい場所

➤ インフラ

● 一般的性状

項目	ムシナイン内装用	ムシナイン床用
外観	粘調性液体	粘調性液体
主成分	アクリル系樹脂、酸化チタン	エポキシ系樹脂、顔料
溶媒	水	なし

● 施工仕様「ムシナイン内装用」(塗り替え・新設共通)

工程	材料・その他	希釈割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	工程間隔時間
1	素地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。		
2	上塗り (1回目)	ムシナイン内装用	100	3 時間
		水	0~10	
3	上塗り (2回目)	ムシナイン内装用	100	3 時間以上
		水	0~10	

● 施工仕様「ムシナイン内装用」(カビ発生個所の塗り替え)

工程	材料・その他	希釈割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	工程間隔時間
1	素地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物(カビ)・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。		
2	下塗り	カビ封止プライマー-X*	100	1 時間
3	上塗り (1回目)	ムシナイン内装用	100	3 時間
		水	0~10	
4	上塗り (2回目)	ムシナイン内装用	100	3 時間以上
		水	0~10	

* 必ず塗装前にカビを除去してください。

* カビ封止プライマー-X は皮膚刺激性が強いため、必ず保護具・保護衣を着用して施工してください。着用済みの保護具・保護衣は洗濯せずに破れにくいビニール袋等に入れて廃棄してください。使用した保護具・保護衣をつけたままの飲食・喫煙は避けてください。詳細は SDS をご覧ください。



SANSHO Technical Data Sheet (TDS)

● 施工仕様「ムシナイン床用」塗り替え

工程		材料・その他	希釈割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	工程間隔時間
1	下地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。			
2	上塗り	ムシナイン床用主剤	50	0.2	16 時間以上
		ムシナイン床用硬化剤	50		

● 施工仕様「ムシナイン床用」新設

工程		材料・その他	希釈割合 (質量比)	塗付け量 (kg/m ²)	工程間隔時間
1	素地調整	十分に乾燥させる。 汚れ・付着物・突起物等を除去する。 浮き、硬化不良、その他の脆弱部分を補修する。			
2	下塗り	サンエポプライマー S 主剤	50	0.1~0.3	2 時間
		サンエポプライマー S 硬化剤	50		
3	上塗り	ムシナイン床用主剤	50	0.4	16 時間以上
		ムシナイン床用硬化剤	50		

* 新設の場合は床コンクリートの巣穴をふさぐため下塗りを推奨します。サンエポプライマー S で巣穴をしっかりと埋めることで、巣穴に汚れが詰まりにくくなり、雑菌の繁殖を防止することができます。

* 劣化したコンクリートに塗装する場合は下塗りにサンエポプライマー S をご使用ください。

● 推奨施工器具

スプレー、ローラー、刷毛等

● 注意事項

- ① 工程間隔時間は次工程の塗装を行うために必要な最低限度の時間です。この時間を経過した後に次工程に入ってください。なお最終工程の工程間隔時間は最終養生時間です。
- ② 塗装から乾燥までの温度は 5℃以下としないようにしてください。同様に、湿度は 80RH% 以上としないようにしてください。
- ③ 強制乾燥を行う場合は 80℃以下で行ってください。
- ④ 開缶後は当日中に使い切ってください。翌日使用はしないでください。
- ⑤ 保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用して取り扱ってください。
- ⑥ 使用前に最新の安全データシート (SDS) をご確認ください。
- ⑦ ホルムアルデヒド発散建築材料として使用制限を受ける塗料は「ユリア樹脂、メラミン樹脂、フ

エノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を使用したものに限られます（国土交通省告示第千百十三号）。本製品にはこれらの対象物質を使用していません（F☆☆☆☆相当）。

● 技術データ「ムシナイン内装用」

試験項目	試験方法	結果
付着性 (クロスカット法)	JISK5600-5-6 に準拠	0/25 (剥離なし)
耐湿潤冷熱繰返し性	JISK5600-7-4 に準拠	異常なし
促進耐候性 (キセノンランプ法)	JISK5600-7-7 に準拠	$\Delta E = 2.5$ (1000 時間)
指触乾燥時間 (5℃)	自社法	2 時間
透水性 B 法	JISA6909 に準拠	0.03 ml
透湿度	JISZ0208 に準拠	371 g/m ² ・24hr
抗菌防カビ性	自社法	試験片にカビの発生を認めない

注) 上記の数値は代表値であり、製品の規格値ではありません。

● 技術データ「ムシナイン床用」

試験項目	試験方法	結果
透水性 B 法	JISA6909 に準拠	0.00ml
耐水性	JISK5970 に準拠	しわ、割れ、フクレ、はがれを認めない
耐アルカリ性	JIS K5970 に準拠	しわ、割れ、フクレ、はがれを認めない
耐酸性	自社法	しわ、割れ、フクレ、はがれを認めない
耐熱水性	自社法	100℃×200 時間
抗菌防カビ性	自社法	試験片にカビの発生を認めない
耐摩耗性	JIS K5970 に準拠	摩耗減量 30mg 以下
耐衝撃性	JIS A6909 に準拠	割れ、はがれを認めない

注) 上記の数値は代表値であり、製品の規格値ではありません。

● チャバネゴキブリ



ムシナイン内装用



通常の内装塗料



ムシナイン床用



通常の床用塗料

● ガ (リンゴコカクモンハマキ)



ムシナイン内装用



通常の内装塗料



<リンゴコカクモンハマキ>
 北海道、本州、四国、九州に分布
 する蛾。体調 20mm 前後。

● ハエ (キイロショウジョウバエ)

反復数	定着数		忌避率
	blank	ムシナイン 内装用	
1	4	0	100%
2	12	0	100%

● アリ (トビイロシワアリ)

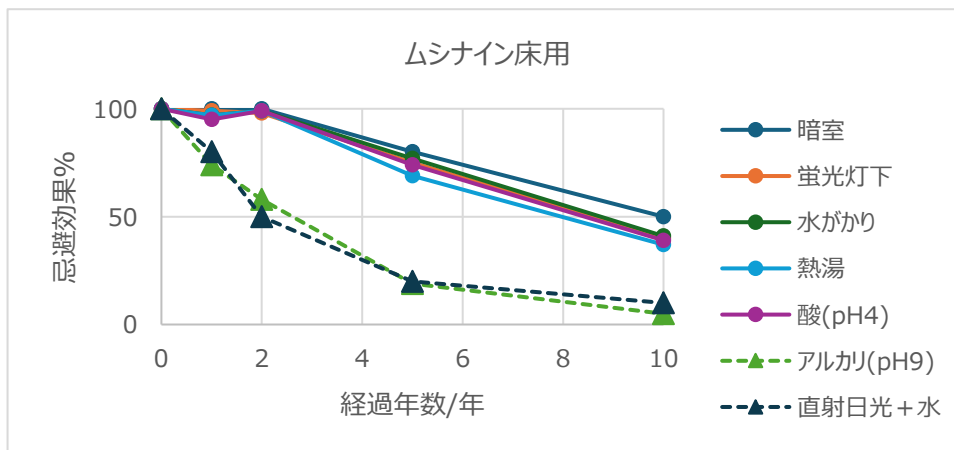
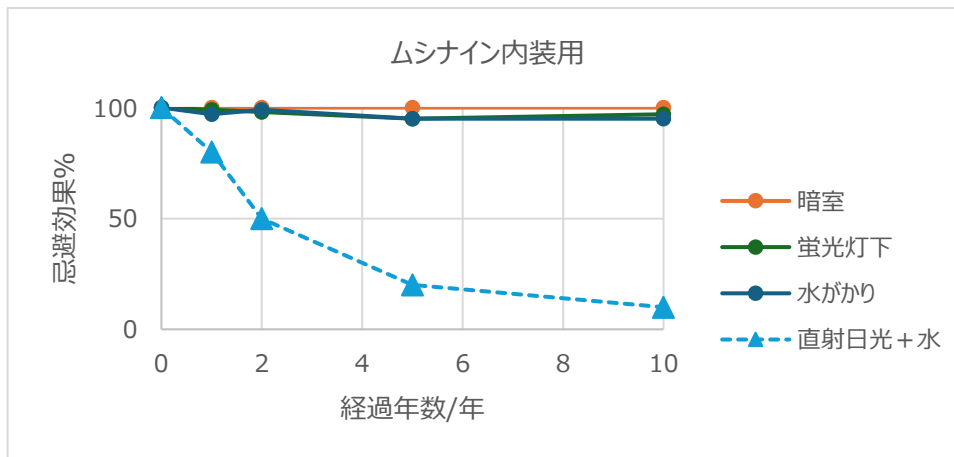
試料	苦死虫率	
	6 時間後	24 時間後
ムシナイン床用	90%	100%
ムシナイン内装用	95%	100%

● 耐薬品性（ムシナイン床用）

24 時間浸漬後

薬品名	試験結果
次亜塩素酸ナトリウム(600ppm)	異常なし
10%くえん酸水溶液	異常なし
10%水酸化ナトリウム水溶液	異常なし
酢酸エチル	異常なし
トルエン	剥離
37%硫酸	脱色（剥離なし）
4%塩酸	脱色（剥離なし）

● 薬効持続性



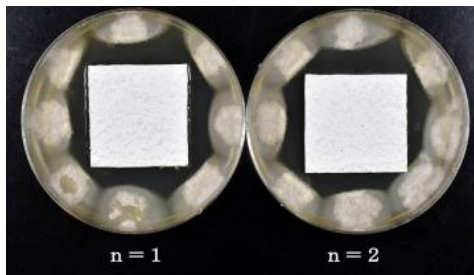
* いずれも薬効成分の半減期から類推したグラフです。

* 使用環境により実際の耐久年数は変化します。

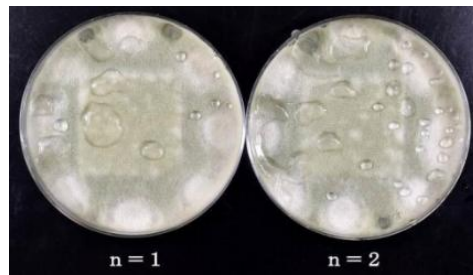
* 食品工場等で床の除菌目的で使用される pH5～6 の次亜塩素酸水は薬効に影響しません。

* アルカリ性の次亜塩素酸ナトリウム水溶液（pH8～10）は薬効の低下を早めます。

- 防カビ性（ムシナイン内装用）
ムシナイン内装用は防カビ性に優れています。



ムシナイン内装用



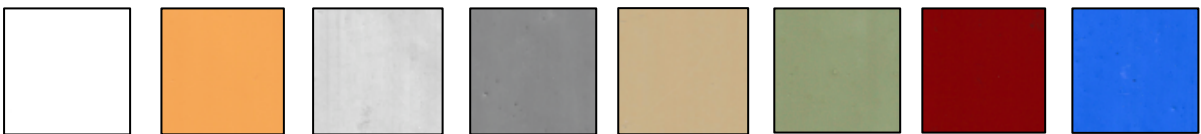
通常の塗料

- カラーバリエーション

＜ムシナイン内装用＞



＜ムシナイン床用＞



ラインホワイト ラインイエロー ライトグレー グレー ベージュ モスグリーン ブラウンレッド ライトブルー

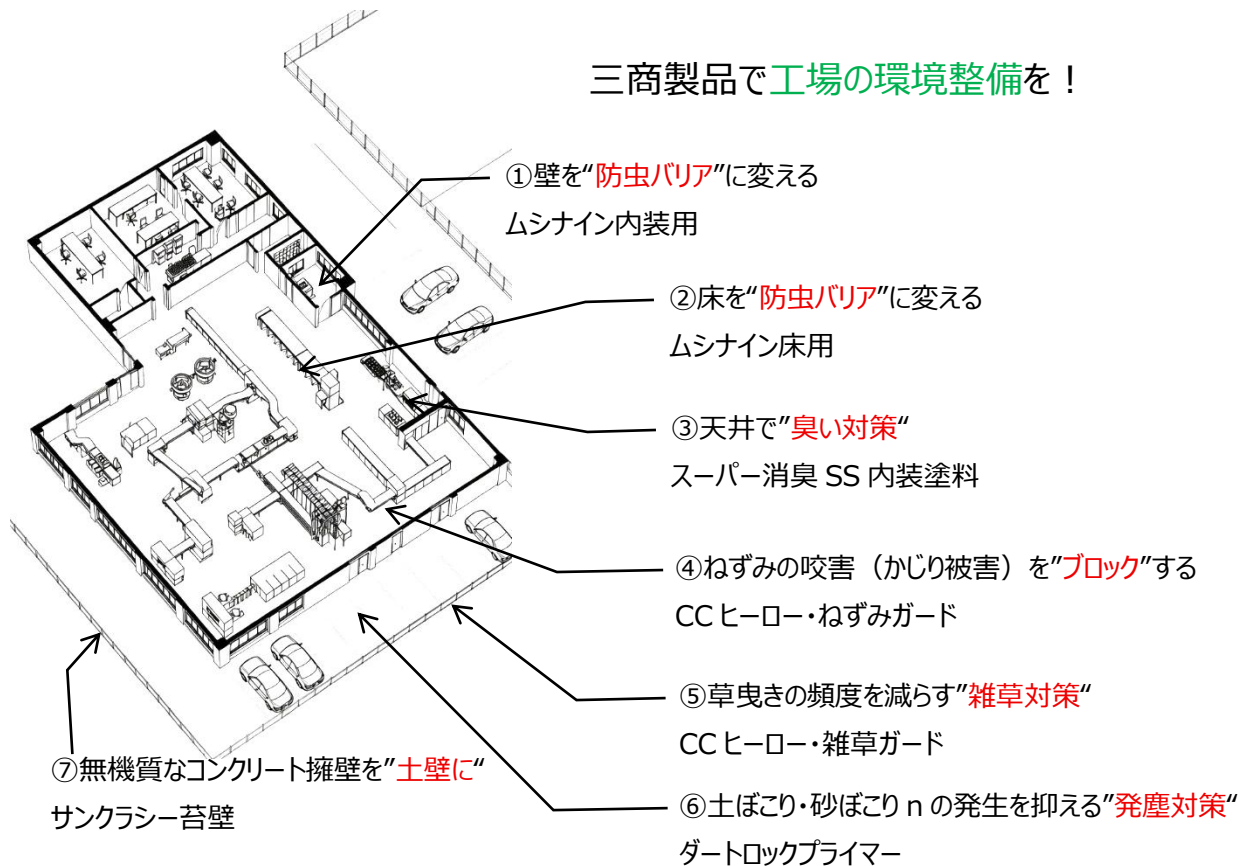
対象虫（忌避）

1) 外壁・軒天まわりで“止まりやすい／侵入しやすい”虫

- カメムシ類（越冬・侵入で壁面/軒天に集まりやすい）
- ガ類（成虫）（灯りに寄って外壁や軒天に止まる）
- クモ類（天・天井隅で問題になりやすい）

2) 屋内外で“歩行・徘徊して塗膜に接触する”虫

- アリ類
- ゴキブリ類
- ムカデ類
- ヤスデ類
- ゲジ類
- ワラジムシ／ダンゴムシ類（厳密には甲殻類）
- シミ（紙魚）
- シロアリ



1. 本資料の内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は弊社 HP
(<https://www.chemicalco.jp>) でご確認ください。
2. 本資料に記載された事項は、細心の注意を払って行った試験に基づくものですが、実際の現場作業の結果をすべて確実に保証するものではありません。また、使用上の特許等の権利抵触のないことを保証するものではありません。
3. 当社の製品は、一般工業向けに開発・製造された化成品です。人体に摂取される用途には使用しないでください。

 **三商株式会社**

本社

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号

メーカー部門（営業）

〒486-0827 愛知県春日井市小木田町 277

Tel : 0568-89-5507 Fax : 0568-89-5509

企業HP <http://www.sansho-inc.co.jp>

製品情報 <https://www.chemicalco.jp>